

若年性認知症とは？

認知症は高齢者だけの病気ではありません。65歳未満で発症する認知症を「若年性認知症」と言います。発症年齢は平均51.3歳であり、約3割は50歳未満で発症します。仕事や子育ての現役世代のため、本人の就労継続の問題や家族の生活への影響が多く、高齢者の認知症と異なる悩みを抱えています。

このようなサインは認知症の可能性ががあります

<職場での変化>

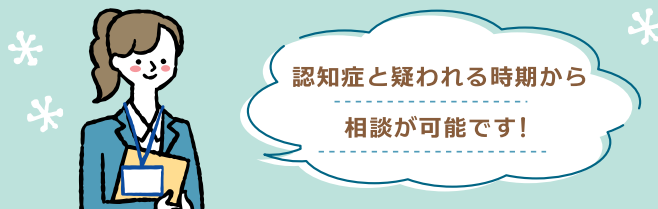
- スケジュール管理が適切にできない
- 作業に手間取る、ミスが目立つようになる
- 複数の作業を同時並行で行えない
- 段取りが悪くなり、優先順位がわからなくなる
- 約束を忘れてしまう、忘れ物が増えた

<生活の変化>

- ボーっとすることが増えた、集中力が途切れる
- 何事にもやる気がなくなる
- 身だしなみに無頓着になる
- 慣れている道で迷ってしまうことがある
- お金の計算や漢字の読み方がわからなくなる



初期には、物忘れ等がほとんど目立たない場合があります。



認知症と疑われる時期から
相談が可能です！

若年性認知症支援コーディネーター専用電話

☎029-295-0005 相談料無料

受付時間 9:00～17:00 月曜日～土曜日（祝祭日を除く）

相談例

- もしかしたら認知症なのかもしれない
- どのような病院へ受診をしたらいいの？
- 使える制度やサービスってあるの？
- 当事者同士の交流の場ってあるの？
- 今の会社で働き続けたいが、どうしたらいいの？
- 認知症が疑われる従業員の相談をしたい
- 診断を受けた従業員の働き方を相談したい

《まずは、お電話でご相談ください》

若年性認知症支援コーディネーターが相談をお受けします！

- お一人おひとりの状況に応じて、医療機関への受診の提案や制度の紹介、就労支援や社会参加の案内等、総合的な支援をさせていただきます。
- 職場からのご相談にも応じております。



医療法人社団 有朋会
栗田病院

栗田病院 認知症疾患医療センター
若年性認知症支援コーディネーター

〒311-0117 那珂市豊喰505

TEL 029-298-0175 (代表) FAX 029-298-0812 (代表)

E-mail jakunen@yuhokai-kuritah.com

茨城県委託事業
若年性認知症相談窓口

若年性認知症 支援コーディネーター のご案内



医療法人社団 有朋会
栗田病院

若年性認知症 支援コーディネーターとは？

若年性認知症の方やその家族、若年性認知症の方を雇用する職場や企業などから相談をお受けし、若年性認知症の一人ひとりの状態を見極め、生活全般を見据えた総合的な支援を行います。また、若年性認知症の方が受診している医療機関や自治体、支援機関、福祉サービスなどと相互に連携し、必要な助言を行います。



関係機関の 皆様へ

若年性認知症への理解を深めていただくために、企業、行政機関、医療機関、介護・障害福祉関係、就労支援関係等の関係機関と連携を図り必要に応じて研修会などを開催しています。

ご要望に応じて、講師派遣もお受けしています。

詳しくは
お問い合わせ
ください。

check!

早期診断・早期治療の重要性

認知症には原因となる病気が様々、
早期発見・早期治療により改善が可能なものもあります。

治る病気を見逃さない！

早期に適切な対応をすることで、
進行を遅らせることができます。

早期治療で進行予防！

早く相談することで症状が軽いうちに自分の人生を自分で選択でき、
準備することができます。

**人生をよりよく生きる
時間とヒントを得られる！**



支援内容

就労支援

職場との調整のお手伝いをします。
従業員の変化など、職場からの相談をお受けします。受診までのサポート、就労を継続できるよう診断後のサポートをします。

本人と家族の 不安に対応

本人の不安や症状・行動に対する助言、家族の介護負担、不安に対する相談をお受けします。

社会参加に 関する支援

本人・家族が交流できる居場所づくりを支援します。関係機関と連携し、若年性認知症の方の社会参加の場を創出します。

医療機関との 連携

主治医との連携を取りながら日常生活について助言します。また、専門医療機関などの情報を提供します。

社会保障 (経済的な援助)

医療費助成や障害年金など各種社会保障の情報提供、手続きに関する助言や手続きを支援します。

